

事務所 〒690-0874 松江市中原町167-1-3F TEL 21-6143 FAX 31-8985
HP: <http://www.matsue-rotary.jp> E-mail: office@matsue-rotary.jp

第3398回例会 (令和5年9月6日・水)

今週のプログラム

9月6日(水) 会員スピーチ

「自己紹介ならびに情報通信関連トピックについて」

株式会社NTTドコモ 中国支社 島根支店長 ^{いばらき なおと} 茨木直人氏

次週のプログラム

9月13日(水) ゲストスピーチ

「ガバナー補佐に就任して思うこと」

3グループ ガバナー補佐 勝部 亮氏

●●● 誕生月 ●●●

棚橋 学会員 16日 小村 光寛会員 20日
堀江 貴会員 26日 大野 光徳会員 28日

●●● 出席100%賞 ●●●

原田 光明会員 4年 景山 直観会員 4年
中司 博文会員 2年

●例会変更のお知らせ

月 日	クラブ名	受付場所
9月19日(火)	松江しんじ湖	ホテル一畑
9月21日(木)	松江東	ホテル一畑
9月25日(月)	松江南	松江エクセルホテル東急
10月12日(木)	松江東	ホテル一畑
10月23日(月)	松江南	松江エクセルホテル東急

2023年9月の予定 (★衛星クラブ含む)

9月6日(水) 定例理事会
9月13日(水) 勝部 亮ガバナー補佐クラブ協議会
ラマージュ 13:40~15:00

- ※ 9月27日(水) 休会
- ※ 9月27日(水) 衛星クラブ単独例会
場所：日本銀行松江支店
時間：13:30~14:30
※駐車場に限りがあるため乗り合わせ
て参加
※昼食なし
※参加希望の方は事務局までお知らせ
ください。

第3397回例会記録

令和5年8月30日(水・晴れ)

	会員数(人)	出席者数(人)	欠席者数(人)	出席率(%) (出席免除会員含む)	前々回補正(%) (出席免除会員含む)
松江クラブ	63	43	20	78.18	90.06

メーカー：伊原、渡辺(松江南)

【松江4クラブ合同例会】ホスト：松江RC

<例会> 18:30

- 司会：会場監督 棚橋 学
- 開会点鐘 松江RC会長 佐藤 尚士
- 国家斉唱/ロータリーソング「奉仕の理想」
ソングリーダー 森岡 隆行
- 「四つのテスト」唱和 職業奉仕委員 錦織 伸行
- 黙 禱
- ホストクラブ会長挨拶 松江RC会長 佐藤 尚士
- ガバナー挨拶
第2690地区 地区ガバナー 石倉 貞昭
- ガバナー補佐挨拶
第2690地区 第3グループガバナー補佐 勝部 亮
- 各クラブ会長/幹事/新会員紹介(2022年1月28日
以降入会)/米山奨学生の紹介
<クラブ別に登壇 各クラブ幹事よりまとめて紹介>
- ガバナー事務所事務局員紹介
第2690地区 地区代表幹事 幡 宏明

- 地区大会PR 地区大会実行委員長 若佐 博之
- 幹事報告 なし
- 委員会報告(出席報告)

- 閉会点鐘 19:20 親睦・出席委員長 友塚 順子
松江RC会長 佐藤 尚士

<懇親会> 19:30~

- 司会：松江RC親睦・出席副委員長 中司 博文
- 開会挨拶 親睦・出席委員長 友塚 順子
- 乾 杯 第2690地区 地区代表幹事 幡 宏明
- アトラクション
「ACHI with 別府克彦 ミニライブ」
- 閉会挨拶 松江RC副会長 大居 慎治
- ロータリーソング「手に手つないで」
ソングリーダー 森岡 隆行
- 閉 会 20:40

松江4クラブ合同例会

2023年8月30日(水) 18:30~20:40
於：ホテル一畑 平安



「宝塚ロータリークラブ・宝塚中ロータリークラブ合併記念式典」 「宝塚ユニバースロータリー衛星クラブ チャーターナイト」 記念例会・式典・祝賀会

2023年9月3日(日)

記念例会	13時30分～
チャーターナイト	14時30分～
祝 宴	15時45分～17時30分
会 場	宝塚ホテル 宝寿の間



宝塚RC大平祐規子会長



麦嘉輝議長(左)と



雲雀丘学園ギター・マンドリン部
ギター・マンドリン演奏



原 博 文

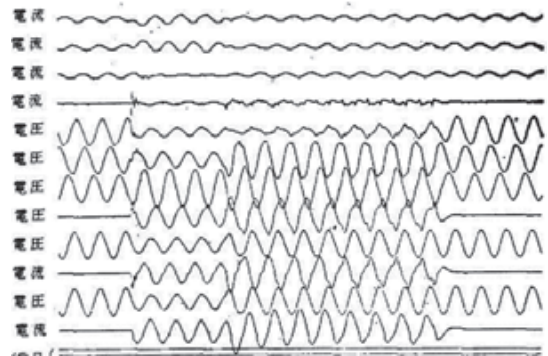
電力会社に入社し、約15年間は、保護継電装置という電氣的異常を検出する装置に携わって来ました。この装置は、変電所などに設置されており、例えば、変電所から遠く離れた鉄塔に雷が落ちて、鉄塔から電線へ電気がショートした場合、電氣的な変化を変電所で0.05秒以内に見つけ、ショートが起こっている鉄塔につながる電線のスイッチを切る信号を出し、トータルで0.1秒以内に切り離します。そして0.3~0.8秒後にスイッチを入れる信号を出します。一般的な送電線は2回線化している場合が多く、1回線だけのショートでは、停電にはならないことが多いですが、一旦ショートが始まると自然には治まらないため、電気を一度止める必要があります。

最初はこの装置の点検などを行っていましたが、ある時、この装置が動作した後の検証を受け持つ広島県の部署に異動となりました。装置の精度をより高めるための作業で、今では鉄塔も雷に強くなっていますが、当時の発雷時期には、広島県内でも毎日数件から多い時には十数件の鉄塔への落雷によるショート等が発生し、変電所で電氣的現象を心電図のように記録している紙のオシロデータを取り寄せ、ルーペでのぞき、いろいろな切り口で波形を数値に落とし、装置が異常を正しく判定して、目標時間以内にスイッチを切っているかなどを解析していく毎日で、当時は決してやりがいのある面白い仕事ではありませんでしたが、とにかく一生懸命ではありました。今から思えば、この地道な作業も、電力の安定供給にわずかでも貢献できた実感しますし、自分の技術力が大きく伸びた時でもありました。相田みつをさんの「花を支える枝 枝を支える幹 幹を支える根 根は見えねんだなあ」ではありませんが、見えない根の仕事も枝の仕事もその時その時が一生懸命であったから、今の自分があると思います。

(プラント建設)



スイッチ



オシロデータ